

特定建設工事共同企業体（「県内→県内」技術移転型）の試行

技術企画課

1 概要

大規模災害からの復旧・復興活動を円滑に進める上で、県内各地域に一定の経験や技術を有した企業や技術者を一定数確保しておく必要があります。

現状では、橋梁下部工（場所打ち杭基礎）や橋梁補修工等の施工実績を有する企業が少ない地域があることから、県内企業同士の建設技術移転を目的とした特定建設工事共同企業体制度を活用し技術移転を図る取組を行います。

2 入札参加要件

（1）JVの組合せ

- ・ 土木一式（特A）工事
特A＋特A 又は 特A＋A
- ・ とび土工コンクリート工事
特に定めない

（2）地域要件

- ・ 通常の入札の地域要件とする。
土木特A（全県）、土木A（7ブロック）、とび（全県）

（3）被技術移転者

- ・ 被技術移転者は、会社の実績件数が2件以下の企業とする。

3 入札方式

（1）総合評価落札方式（特別簡易型）で実施する。

- ・ 同種工事の実績は、代表構成員を評価する。
- ・ 工事成績点の評価は、第1及び第2構成員の平均とする。
- ・ 地域精通度及び公共施設保全の取組を、第2構成員を評価することにより、発注管内の企業への技術移転を図る。

4 R4 試行工事

- ・ 国道448号 蔵元工区 蔵元橋側道橋 橋梁下部工工事（串間土木事務所）

評価項目ごとの評価基準及び配点(例)

評価の視点	評価項目	評価基準	特A+特A		特A+特AorA		評価の対象者	
			全県一区(2)		全県一区(地域型)			
			ウェイト	配点	ウェイト	配点		
企業の技術力	施工実績 ※1 ＜過去15年間の同種工事(国、県)の施工実績＞	配点 × $\frac{\text{実績件数}}{\text{〇件(満点件数)}}$ 実績件数 ≤ 〇件 (〇件以上は満点)	38	12	38	12	代表構成員	
	県工事成績 ※2 ＜過去5年間の県工事成績(同一業種)の平均点＞	配点 × $\frac{(\text{工事成績点}-65)}{(83-65)}$ ・83点以上は満点 ・65点未満及び工事成績点のない者は0点		26		26	代表構成員と第2構成員の平均	
	受注状況 ＜環境森林部、農政水産部、県土整備部＞							
企業の取組	評価の対象外							
	評価の対象外							
	不履行のペナルティ ※3	当該年度、又はその前年度において、「若手技術者の育成」又は「建設キャリアアップシステムの活用」の項目の評価を受け受注したが、不履行があった 当該年度、又はその前年度において、「若手技術者の育成」、「建設キャリアアップシステムの活用」両方の項目の評価を受け受注したが、不履行があった		-2		-2	代表構成員と第2構成員、どちらかの最大減点	
企業の地域社会貢献度	地域精進度 ※8	〇〇土木事務所管内 に本店がある	24	8	34	10	第2構成員	
		〇〇土木事務所が含まれる3ブロック内 に本店、支店又は営業所がある				5		
		上記に該当しない				0		
	地域貢献・災害時の協力体制	ボランティア等の地域貢献の実績があり、かつ、異常気象時における県管理公共土木施設の知事との防災協定に基づく協力体制(広域応援)にある				10	10	いずれかの構成員
		ボランティア等の地域貢献の実績があり、かつ、異常気象時における県管理公共土木施設の知事との防災協定に基づく協力体制(支部内応援)にある				8	8	
		ボランティア等の地域貢献の実績があり、かつ、知事との防災協定に加入している				4	4	
		ボランティア等の地域貢献の実績がある、又は、知事との防災協定に加入している				2	2	
		上記に該当しない				0	0	
	公共施設保全への取組み ※8	〇〇土木事務所管内 で地域総合メンテナンス業務、道路パトロール又は緊急施工(港湾関係は除く)の実績がある				8	8	第2構成員
		宮崎県内				4	4	
上記に該当しない		0	0					
環境保全対策への取組み	ISO14001又はエコアクション21を取得している	2	2	いずれかの構成員				
	上記に該当しない	0	0					
	地産地消への取組 ※9	2	2					
雇用の状況 ※4 ＜新規学卒者、障がい者、消防団員＞	該当する者を2名以上雇用している(又は、指定学科卒業の新規学卒者を1名雇用している)	0	0	共同企業体				
	該当する者を1名雇用している	2	2					
	上記に該当しない	1	1					
配置予定技術者の能力	施工経験 ※5 ＜過去15年間の主任(監理)技術者等の同種工事(国、県)の施工経験＞	配点 × $\frac{\text{経験件数}}{\text{〇件(満点件数)}}$ 経験件数 ≤ 〇件 (〇件以上は満点)	13.5	13.5	代表構成員			
	工事成績 ※6 ＜過去5年間の同一業種の工事成績(国・県)の最高点＞	配点 × $\frac{(\text{工事成績点}-65)}{(83-65)}$ ・83点以上は満点 ・65点未満及び工事成績点のない者は0点	30	13.5	30	13.5	代表構成員と第2構成員の平均	
	多自然川づくりへの取組 ※7 ＜前年度・前々年度の実績＞	研究会認定ポイントが15ポイント以上ある " 10ポイント以上ある 上記に該当しない	3 1.5 0	3 1.5 0	代表構成員と第2構成員の合計			
減点項目	入札参加資格取消し 入札参加資格停止 ※3	入札参加資格取消し	-6	-6	代表構成員と第2構成員、どちらかの最大減点			
		入札参加資格停止(3か月以上)	-5	-5				
		入札参加資格停止(1か月以上3か月未満)	-4	-4				
		入札参加資格停止(1か月未満)	-3	-3				
		上記に該当しない	0	0				
得点(満点)			92	102				

(評価項目の留意事項)

- ※1は代表構成員の実績とする。
- ※2は代表構成員と第2構成員の評価値(小数点以下第2位を四捨五入する)の平均とする。
- ※3は代表構成員と第2構成員の中で、最も大きい減点を採用する。
- ※4は障がい者の法定雇用の義務がある場合は、障がい者を法定数以上雇用している場合を1名とみなす。
- ※5は代表構成員の配置予定技術者の実績とする。
- ※6は代表構成員と第2構成員の配置予定技術者の評価値(小数点以下第2位を四捨五入する)の平均とする。
- ※7は代表構成員と第2構成員の配置予定技術者の合計とする。
- ※8は第2構成員の実績とする。
- ※9は共同企業体の取組を評価する。
- ※1、※2、※3、※5、※6、※7及び※8以外の項目については、いずれかの構成員の実績とする。